

2018(平成30)年度

— 2018(平成30). 2. 20 —

社会学研究科入学試験問題(後期博士課程)

科目「英語」(辞書使用可)

4問中、志望専攻の問題1問を含め、2問を選択し、問題ごとに別々の答案用紙に解答のこと。  
出題専攻は、各問題の頭の部分に「問題○(○○○専攻)」の形で示されている。答案には選択した問題について「問題○(○○○専攻)」と明記して解答しなさい。

科目 「英語」 (辞書使用可)

問題 I (社会学専攻)

以下の英文を日本語で20行以内に要約しなさい。

出典

Hedstrom, Peter and Petri Ylikoski, 2010, "Causal mechanisms in the social sciences".  
*Annual Review of Sociology*, 36, 49-67.

科目 「英語」 (辞書使用可)

問題Ⅱ (社会学専攻)

以下の全文を和訳しなさい。

出典

Nancy Ares (2016). Inviting emotional connections to ethnographic research: an ethnodrama of a community change initiative. *Qualitative Inquiry*, 22(7), 600-605.

科目 「英語」 (辞書使用可)

問題Ⅲ (心理学専攻)

右の英文を、すべて、  
わかりやすい日本語に  
訳しなさい。

出典

Gergen, K. (2009). Pragmatics and pluralism in explaining human action.  
*Behavior and Philosophy*, 17, 127-133.

科目 「英語」 (辞書使用可)

#### 問題IV (教育学専攻)

以下の文章を読んで、問1、問2に答えなさい。

問1. この文章では、近年の経済界が教育政策にどのように関わるようになってきていると論じているか。日本語でわかりやすく要約しなさい。

問2. ここで述べられている教育政策に対する経済界からの動向の影響を、あなたの研究領域ではどのように受けているか(受けていないとすれば、なぜ受けないのか)、またそのことについてあなたはどのように考えるかについて、あなたの研究と関連させて英語で論じなさい。

出典

Gilead, T. (2014) Educational policymaking and the methodology of positive economics: A theoretical critique. *Educational Theory*, 64(4), 349-368.